

帯 企 画 第 7 6 号

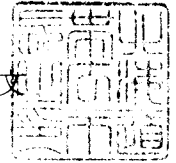
平成19年10月29日

帯広市総合計画策定審議会

会 長 佐々木 市夫 様

帯 広 市 長 砂 川 敏 文

(政策推進部企画課)



新しい総合計画の策定について（諮問）

帯広市は昭和34年以来、五期にわたり総合計画を策定し、これに基づき計画的なまちづくりをすすめてまいりました。

自治体を取り巻く環境は、少子高齢化の進行や様々な分野の国際化の進展をはじめ、国と地方の役割分担や税財源の配分の見直しなどの第二期の地方分権改革の議論がすすめられており大きな変革期にあります。

こうした変化の中で、多様化する市民ニーズへの対応や自主自律の地域づくりが求められており、そのためには、新しい時代を展望した新たな総合計画を策定し、市民協働によるまちづくりを一層推進していく必要があります。

このため、帯広市総合計画策定審議会条例第2条の規定に基づき、新しい総合計画の策定について、諮問をいたしますので、ご審議のうえ、ご提言をいただきますようお願いいたします。